

朝鮮通信使復元船の鞆寄港に係る歓迎行事企画運營業務委託の  
受託者に求める考え方について

本業務は、韓国の朝鮮通信使復元船（以下「復元船」という。）の鞆寄港にあたり、歓迎行事を実施するものである。

この度の復元船の航海は、日韓国交正常化 60 周年事業として韓国が実施するもので、江戸時代に朝鮮通信使が辿った韓国～対馬～瀬戸内地域（鞆を含む）～大阪までの航路を再現航海しながら、当時の寄港地で日本側が歓迎行事を実施し、日韓の友好的な関係を育むことが第一の目的である。また、復元船の航海は今回が最後であり、鞆への寄港も最初で最後となる。

そのため、本業務は地域住民（鞆）の歓迎の機運を醸成するための情報発信や取組を行い、歓迎の雰囲気高めるとともに、復元船の鞆寄港に伴う一連の歓迎行事（歓迎セレモニー、復元船見学会、ライトアップなど）及び滞在対応（宿泊、食事、輸送など）を確実に遂行できる実現性の高い提案を求めるものである。

あわせて、朝鮮通信使をとおして「世界の記憶」や名勝鞆公園の価値を発信し、鞆全体の魅力の醸成と市内外への情報発信を効果的に実施できる提案を求めるものである。